

報道関係者各位

アルフレックスジャパン 新製品発表のご案内

秋分を迎え、朝夕は涼しくなってきました。皆様ますますご壮健でご活躍のこととお喜び申し上げます。
アルフレックスジャパンは、9月28日(木)、arflex(アルフレックス)の新製品を発表発売します。

arflexは創業以来、愛着のあるものと暮らす心地よさを提案してきました。働き方や暮らし方が変わった今、堅牢で何十年と使うことができ、メンテナンスをすることでより長く使える家具が、自分を満たす心地よく大切な時間のために必要なのではないのでしょうか。arflexのブランド名の由来は「arredamenti(イタリア語＝家具)」と「flexibility(英語＝柔軟性、適用性)」の頭文字から。いつの時代にもどのような環境にも適応する家具でありたいという願いがこの名に託されています。その名の通り、時代に合わせて進化(Evolution)させながら、ブランドの思想や50年以上に渡る歴史の中で生まれたデザインを継承(Succession)していく、自分らしく過ごせる新製品を提案します。

新製品のテーマは「Cheers to the good life!」です。1986年発売のA・SOFAに再生可能素材を採用し進化させたソファ**A・SOFA es**(エーソファー エス)。arflexがこれまで発表してきた優れたデザインを現代の技術で復刻したダイニングテーブル**TAVOLO NAVE es**(タボロ ナーベ エス)とアームチェア**FK es**(エフケー エス)。様々な座り方を受け入れるラウンジチェア**ISLE**(アイル)。ほどよいリラックス感で過ごすことができるラウンジチェア**NINA SALON**(ニーナ サロン)。古くから続くサステナブルな石材**TERRAZZO**の天板を追加したりビングテーブル**S.21**(エス.21)。2018年の発表以来好評をいただいているERAのハイトイプソファ**ERA HIGH**(エラ ハイ)。そして、人が心地よく過ごしやすい紫色LEDを使用したテーブルランプ**GEO40、GEO60**(ジオ40、ジオ60)とフロアランプ**BOUNCE**(バウンス)。以上8製品を新たに発表します。

また、メインブランド〈arflex〉の他、弊社取り扱いブランド〈Riva 1920〉と〈RODA〉には、新たに5製品が加わります。

是非ともこの機会に貴媒体の編集企画、情報ページへご活用やご掲載を検討いただければ幸いです。
その他、ご不明点、ご要望などございましたら、お気軽に広報・PR 長谷川・高下までお問い合わせください。

2023年9月

株式会社アルフレックスジャパン

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社アルフレックスジャパン

広報・PR担当：長谷川・高下 〈press@arflex.co.jp〉

東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー6F

Tel.03-5468-3371 Fax.03-5468-3372

URL : www.arflex.co.jp



Cheers to the good life!

この大切な時間をいつまでも楽しむために

働き方や暮らし方が大きく変わったいま。
いつも自分らしく機嫌よく、リラックスして使える家具を届けたい。

心から納得できるストーリーとクオリティで満たされたプロダクトたちに囲まれて、
気持ちまで健やかになる居心地のいい毎日を。

50年以上にわたり、上質なカジュアルを提案してきた
日本のモダン家具ブランド“アルフレックス”がお届けする、
愛着のあるものと暮らす心地よい時間のはじまりです。

製品の詳細はアルフレックスジャパンのサイト [new collection 2023](#) からご覧いただけます。

※9月28日(木)公開

A・SOFA es エー・ソファ エス Design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックスジャパン R&D

1986年に発表したロングセラーソファ〈A・SOFA〉をベースに、時代に合わせて進化を加えた**A・SOFA es**（エー・ソファ エス）。esは evolution/進化+ succession/継承の頭文字からつけました。A・SOFAのデザインや掛け心地はそのままに、ソファ体積比の約45%に再生可能素材を使用。さらにシートは新素材を用いた革新的な構造で、将来的に該当パーツをケミカルリサイクルし、再びA・SOFA esのシートとして再生することが可能です。アルフレックスはお客様とともに廃棄しないものづくりの実現を目指していきます。



ソファ **A・SOFA es** W.3285 D.905/ 3045 H.825 SH.400mm ¥2,158,200~ コーヒーテーブル **S.21(TERRAZZO)** φ850 H.388mm ¥523,600 コーヒーテーブル **S.21(WOOD)** W.1216 D.1000 H.318mm ¥370,700 コーヒーテーブル **S.21(WOOD)** W.966 D.781 H.388mm ¥319,000 テーブル **STELO COMFORT** W.1050 D.1050 H.640mm ¥601,700 ラウンジチェア **NINA SALON** W.680 D.620 H.715 SH.425mm ¥243,100~ テーブルランプ **GEO60** W.600 D.600 H.600mm ¥297,000

長く使える堅牢なフレームとシンプルなデザイン

カチツとした輪郭を作る硬質モールドウレタンのアームとベースで堅牢さを保ちながら、身体に触れるシートやバッククッションは優しい感触に。長く使える耐久性と、座ったときの心地よさを求めた結果から生まれたベーシックなデザインは、どのような空間にもフィット。ファブリックの組み合わせや張り分けも楽しめます。また、パーツごとのカバー交換や修理がしやすいシンプルな構造は、手入れをしながらものを長く大切に使い、愛着のあるものと暮らす心地よさを感じてほしいというアルフレックスの思想を体現しています。



ソファ **A・SOFA es** W.3285 D.905/ 2815 H.825 SH.400mm ¥2,011,900~

A・SOFA es (ソファ)

本体:

硬質モールドウレタン、スラブウレタン、編成樹脂網状構造体

シート: 編成樹脂網状構造体、再生マイクロファイバー

クッション: 再生マイクロファイバー

ユニットバリエーション: 両アーム、片アーム、アームレス、コーナー



ソファ **A・SOFA es** W.3285 D.905 H.825 SH.400mm ¥1,280,400~

レイアウトもクッションも自分好みにカスタマイズ

堅牢なベースに表情豊かなクッションを置いて、自分らしい座り方を楽しむというコンセプトはそのままに、ユニットごとに組み合わせることができるようになり、より自由なソファになりました。シートはふんわりと沈み込み、あえて取り入れたシワは見た目にもくつろいだ印象に。背・座面・アームのクッションには再生可能素材を使用しながら、柔らかくふくよかな感触を実現。はじめて座る瞬間から、すっかり身体に馴染んでいるような安心感をもたらします。

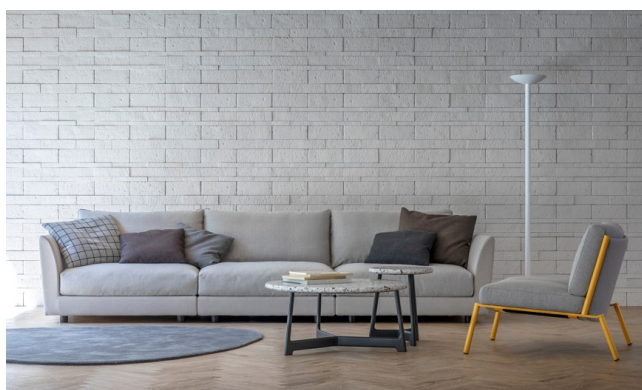
A・SOFA es エー・ソファ エス Design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックスジャパン R&D

A・SOFA esにおける再生可能素材の体積比率は約45%です。クッションの中材とそれらを包むヌード地に、再生素材および再生可能素材を使用しています。次の課題は、このA・SOFA esを循環させていくことです。アルフレックスジャパンでは、長年お使いいただきへたってしまったA・SOFA esを自社で回収し、長年取り組んできたメンテナンスの技術により内部の再生可能素材を取り出します。今回新しく採用した編成樹脂網状構造体という再生可能素材は、もう一度それぞれのパーツを原料に戻すことが可能です。そこから再び新しいソファのクッション材を作り、次の製品へと繋いでいく、廃棄しない家具づくりの新たな一歩を踏み出しました。



再生素材と再生可能素材

シートクッションの内部には、マットレスなどにも利用される再生可能素材編成樹脂網状構造体を使い、バッククッションには再生マイクロファイバーを充填。それらを包むヌード地には再生ポリエステル素材を使用しています。一度世に送り出した製品を回収し再び循環させていくための第一歩として、現在は体積比の約45%を再生可能素材で構成しています。今後メンテナンスやアップサイクルを行うたびに「再生素材」の使用が上っていきます。



編成樹脂網状構造体

粒上のポリエチレン樹脂を溶かして液体にし、特殊な機械によって細い糸状に押し出し、編み込みながらスプリング上に成形した素材です。糸の太さや硬さをコントロールすることで、多様な感触を生み出すことができます。A・SOFA esの開発にあたりメーカーとともに何度も試作を重ね、ソファに最適な弾力と耐久性、理想とする掛け心地を実現しました。製品となった後に、回収・粉碎することで、再び原料に戻して再使用することができます。製品化する上でカットした端材も同様に再生できるため、無駄が一切ない素材です。

ソファ **A・SOFA es** W.3285 D.905 H.825 SH.400mm ¥1,280,400~ ラウンジチェア **ISLE** W.788 D.878 H.770 SH.425mm ¥451,000~ コーヒーテーブル **S.21(TERRAZZO)** φ850 H.388mm ¥523,600 コーヒーテーブル **S.21(TERRAZZO)** φ400 H.458mm ¥253,000
フロアランプ **BOUNCE** W.346 D.346 H.1850mm ¥209,000

TAVOLO NAVE es タボロ ナーベ エス Design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックスジャパン R&D

1992年発売のダイニングテーブルTAVOLO NAVEの復刻モデル**TAVOLO NAVE es**（タボロ ナーベ エス）。船底をイメージした天板はサイドから見ると厚さ10mmの薄いエッジが表れます。エッジは薄くなめらかなカーブを描き、手に触れる部分を優しい感触に仕上げています。天板の強度を高め、脚部の構造を見直すことで天板下の貫を無くし、よりすっきりとしたデザインにアップデートしました。脚間寸法やサイズは現在のダイニングに合うよう当時の製品から変更し、W.1800～W.2400mmの4サイズ展開に。高さはH.720とH.740mmの2サイズからそれぞれお選びいただけます。



ダイニングテーブル **TAVOLO NAVE es** W.2400 D.900 H.740mm ¥570,900 アームチェア **FK es** W.505 D.515 H.760 SH.445mm ¥81,400～

TAVOLO NAVE es（ダイニングテーブル）

天板・脚部：

オーク材ウレタン塗装 5色（ナチュラルクリア、マロンブラウン、コーヒーブラウン、グレー、チャコールグレー）

サイズ・価格：

W.1800 D.900 H.720/740mm ¥524,700

W.2000 D.900 H.720/740mm ¥547,800

W.2200 D.900 H.720/740mm ¥558,800

W.2400 D.900 H.720/740mm ¥570,900

【天板・脚部】



デザインはそのままに 構造を見直した天板と脚部

脚部と天板をスチールプレートで固定することで、2本の脚だけで天板を支えることが可能になりました。構造自体を見直すことで、以前のモデルでは天板下にあった貫をなくすことが可能となり、よりシンプルで美しいデザインに。脚間にチェアが2脚入るように設計されており、チェアを収めた状態も美しく見せることができます。

FK es エフケー エス Design : Fumio Kawasaki / 川崎 文男

FK es(エフケー エス)は1986年発売のチェア **FK**の復刻モデルです。デザイナーのイニシャルから名づけられた**FK**は、成形合板により一体となった背と座、積層材をプレスして成形したアームと脚部、前貫だけの少ないパーツで構成された明快なデザインが特徴です。リズムカルなアーチは見た目に軽やかで、チェアを持って移動しやすい利便性にもつながっています。当時の**FK**よりシートのウレタンを増しむくりをつけることで座り心地を改良。脚先を延長することでシートハイを445mmにし、アームの内側のエッジには丸みをつけて手当たりを良くするなど、随所に細かなブラッシュアップを加えました。



ダイニングテーブル **TAVOLO NAVE es** W.2400 D.900 H.740mm ¥570,900 アームチェア **FK es** W.505 D.515 H.760 SH.445mm ¥81,400~

FK es (アームチェア)

シート: オーク材ウレタン塗装 5色 (ナチュラルクリア、マロンブラウン、コーヒーブラウン、グレー、チャコールグレー)、スラブウレタン

脚部・前貫: オーク材ウレタン塗装 5色 (同上)

サイズ・価格:

W.505 D.515 H.760 SH.445mm ¥81,400~

【フレーム】



ONC ナチュラル クリア	OMBN マロン ブラウン	OCBN コーヒー ブラウン	OGY グレー	OCGY チャコール グレー
---------------------	---------------------	----------------------	------------	----------------------

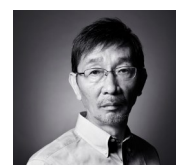


FK esを構成する背と座、アームと脚部、前貫のパーツ

ヨーロッパでは昔のモデルを復刻するというのはよくある事なのですが、日本においてはそれ程多くありません。これはひとえに家具づくりに対する歴史の違いと言う事ができます。日本においては洋家具の歴史は、戦後の生活様式の変化に伴い発展して来たことを考えると、まだまだ歴史が浅いと言わざるを得ません。かつて作っていたモデルを見直し再挑戦することは意味のある事だと思います。そこには、時代の変化や技術の進化、さらには新しい材料の登場等々、様々な新しい発見があります。元々部品点数が少ないモデルで手に入れられる部分も限られていましたが、一つ一つの要素を洗い直し、シートハイのサイズ変更やシートクッション部の改善、持った時の手の感触など細かな部分の改良を施しました。今回、新たに**FK**について考える時間を得られた事は大変、貴重な体験になりました。もう一度初心に帰ってデザインを考えてみたいと思っています。

川崎 文男 / Fumio Kawasaki

1950年 神奈川県生まれ。1973年桑沢デザイン研究所卒業後、(株)アルフレックスジャパン入社(1984年退社)。家具デザイン、地域振興の技術アドバイザー、コンピューターシステムのデザインなど様々なプロジェクトを手がけ、1988年のミラノ家具見本市では、日本人として初めて作品を出展。1993年にフミオ カワサキデザインオフィスを設立。アルフレックスジャパン、エスティックなど様々な家具ブランドからデザインを発表している。



ISLE アイル Design : Mist-o / ミスト

ひとり気ままに過ごせる離れ小島のようなラウンジチェア **ISLE**(アイル)。スチールの細い脚にふっくらとしたクッションが浮かんでいるようなデザインです。スチールフレームと成形合板で構成されたベースにシートクッションが固定され、その上にファスナーでシートバッククッションが留められており、長時間座ってもクッションがずれることなく、美しい見た目を保つことができます。再生マイクロファイバー入りのふっくらとしたヌードカバーに包まれたクッションは、7層ものウレタンの積層により復元性と耐久性に優れ、心地よい座り心地を実現しています。ベースとクッションの張り地は張り分けることも可能。遊び心のあるカラーバリエーションの脚部と組み合わせ、自由な気分を高めてくれるラウンジチェアです。



ソファ **ERA HIGH** W.3110 D.1110/1600 H.680 SH.440mm ¥1,733,600~ ラウンジチェア **ISLE** W.788 D.878 H.770 SH.425mm ¥451,000~ コーヒーテーブル **S.21(TERRAZZO)** φ400 H.458mm ¥253,000 コーヒーテーブル **S.21(WOOD)** W.1216 D.1000 H.318mm ¥370,700 フロアランプ **BOUNCE** W.346 D.346 H.1850mm ¥209,000

ISLE (ラウンジチェア)

脚部・フレーム：スチール粉体塗装 3色(グロッシードークブラウン、グロッシーパープルグリーン、グロッシーイエロー)

ベース：成形合板

シートクッション・シートバッククッション：ウレタン、再生マイクロファイバー

サイズ・価格：W.788 D.878 H.770 SH.425mm ¥451,000~



【脚部・フレーム】



様々な座り方を受け止めてくれる

リビングに浮かぶ小島

ゆとりのある幅の座面に開放的なアームレスのISLEは、深く座ったり、横からラフに座ったりと様々な姿勢で座ることができます。シートバッククッションはクッションの沈み込みも考慮して角度を設定しているため、背中を預けてもしっかりと上体を支え、長く座っていても疲れません。

まず空間にふたつのクッションを描くところから始め、宙に浮いているクッションに座るような感覚をデザインしていきたいと考えました。浮遊感を演出するために、構造体として無駄を省き、シンプルであるために試行錯誤したスチールフレームは自然と彫刻的な美しさをもつようになり、空間の中に独自のシルエットを描きます。様々な姿勢やレイアウトの自由度を高めるため、側面はオープンにし、クッションのつくりやそれを受け止める背や座のパネルのカーブに拘ったのは、座ることはもちろん、そこで過ごすことを大切に考えたからです。「自分の場所」をつくるための要素を選び、そのひとつひとつを丁寧にすることで生まれる普遍性によって、長く愛されるものになることを祈っています。

Mist-o / ミスト

イタリア/日本に活動拠点を置くデザインスタジオ。2012年にトンマーゾ・ナニと池内野有によって設立。地理的にも多拠点を有するスタジオは、異なった国籍、バックグラウンドを持ち、それを融合させることで新たな表現を目指す。デザイン分野はプロダクト、ファニチャーから空間デザインまで、プロジェクトはアートピースから量産品まで多岐にわたる。主なクライアントはArflex Japan、Cappellini、Ichendorf Milano、Living Divani、SHIRO、Oluce、Zanottaなど。



NINA SALON ニーナ サロン Design : Chiara Andreatti / キアラ・アンドレアッティ

2020年の発表から人気のダイニングチェアNINAよりも座面がひとまわり大きく、シートハイが低くなった **NINA SALON**(ニーナ サロン)。家で過ごす時間が長くなり、過ごし方が多様になった現在、ゆっくりと食事をとったり、リラックスして仕事をしたり、就寝前にくつろいだり、リビングでもダイニングでもない第3の居場所が求められるようになりました。数種類のウレタンを重ねて厚みを出した背と、ボリュームのある低めのアームに優しく抱きかかえられるような感触をイメージした座り心地です。低めのシートハイはSTELO COMFORTなど高さ64cmのテーブルと組み合わせると、肘の位置が下がることで肩の力が抜け、ほどよいリラックス感で過ごすことができます。



ラウンジチェア **NINA SALON** W.680 D.620 H.715 SH.425mm ¥243,100~ テーブル **STELO COMFORT** W.1050 D.1050 H.640mm ¥601,700 テーブルランプ **GEO40** W.400 D.400 H.400mm ¥198,000

NINA SALON (ラウンジチェア)

本体: 成形合板、ウレタン

脚部: オーク材ウレタン塗装 5色 (ナチュラルクリア、マロンブラウン、コーヒーブラウン、グレー、チャコールグレー)

サイズ・価格: W.680 D.620 H.715 SH.425mm ¥243,100~

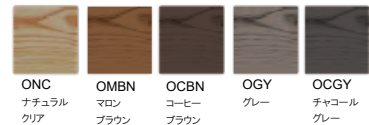


NINA (ダイニングチェア)
W.600 D.600 H.760 SH.460mm
¥215,600~



NINA SALON (ラウンジチェア)
W.680 D.620 H.715 SH.425mm
¥243,100~

【脚部】



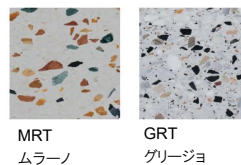
S.21〈TERRAZZO〉 エス.21 Design : Mist-o / ミスト

Mist-oデザインのリビングテーブル **S.21**(エス.21)の天板に新仕上げを追加します。従来の大理石と木質天板に加え、カラフルな天然石のかけらがランダムに散りばめられた意匠が楽しい**TERRAZZO**(テラッツォ)2色からお選びいただけるようになりました。規格外となった天然石の端材を細かく砕きセメントで固めたアップサイクル素材です。サイズは円形、楕円形、コンソールテーブルの3パターン6種類。精密なアルミダイキャストの脚部が印象を引き締めます。



コーヒーテーブル **S.21〈TERRAZZO〉** φ1250 H.318mm ¥817,300 コーヒーテーブル **S.21〈WOOD〉** W.966 D.781 H.388mm ¥319,000 ソファ **A・SOFA es** W.3285 D.905 H.825 SH.400mm ¥1,280,400~

【天板〈TERRAZZO〉】



【脚部】



S.21 (リビングテーブル)

天板: テラッツォ 2色 (ムラーノ、グリージョ)

脚部: アルミ粉体塗装 2色 (メタリックグレー、メタリックベージュ)

サイズ・価格:

φ400 H.458mm ¥253,000	φ1250 H.318mm ¥817,300
φ600 H.458mm ¥383,900	W.1000 D.650 H.388mm ¥623,700
φ850 H.388mm ¥523,600	W.1200 D.350 H.558mm ¥415,800



ERA HIGH エラ ハイ Design : C.O.D. / シー・オー・ディー

新時代のスタンダードソファとして2018年の発表以来好評をいただいているソファERAのハイタイプ **ERA HIGH**(エラ ハイ)。水平基調の伸びやかなデザインはそのままに、座面の高さを5cm高くしました。長時間ゆったりとくつろげるソファERAに対し、ERA HIGHは立ち座りがしやすく、日常生活の中で気軽に座りやすいデザインになりました。



ソファ **ERA HIGH** W.2910 D.960/1600 H.680 SH.440mm ¥1,592,800~ コーヒーテーブル **ERA** W.920 D.920 H.485mm ¥564,300~ コーヒーテーブル **ERA** W.920 D.350 H.480mm ¥188,100~ フロアランプ **BOUNCE** W.346 D.346 H.1850mm ¥209,000

ERA HIGH (ソファ)

本体:ウレタン アーム・背:モールドウレタン

脚部:アルミダイキャスト 2色(メタリックグレー、メタリックベージュ)

カバーリング仕様

【脚部】



MGY
メタリック
グレー



MBE
メタリック
ベージュ

ERA エラ Design : C.O.D. / シー・オー・ディー

リビングテーブル **ERA**(エラ)に、ERA HIGHのコーディネートに合う4サイズを追加します。複数台を組み合わせでセンターテーブルとして、1台でサイドテーブルやコンソールとして、様々なシーンでお使いいただけます。木天板仕上げは従来の凹凸感のある仕上げから「ブラッシュド(うづくり)」加工を施し、より木そのものの質感が味わえる仕上げに変わりました。



【天板(オーク材ブラッシュドウレタン塗装)】



ONC
ナチュラル
クリア



OGY
グレー



OCGY
チャコール
グレー



OMBN
マロン
ブラウン



OCBN
コーヒー
ブラウン



ERA (リビングテーブル)

天板:オーク材ブラッシュドウレタン塗装 5色(ナチュラルクリア、マロンブラウン、コーヒーブラウン、グレー、チャコールグレー)、カラーガラス 4色(ホワイト、ベージュ、ブラウン、ブラック)、大理石 6色(フォレストグリーン、ターキッシュグレー、グレイシアベージュ、アイスクリスタル、ネロクラシコ、チェッポグレー)

脚部:アルミダイキャスト 2色(メタリックグレー、メタリックベージュ)

サイズ・価格:

W.920 D.350 H.400mm ¥182,600~

W.920 D.350 H.480mm ¥188,100~

W.1070 D.350 H.400mm ¥196,900~

W.1070 D.350 H.480mm ¥202,400~

W.920 D.920 H.400mm ¥258,500~

W.920 D.920 H.480mm ¥264,000~ **[new]**

W.1070 D.1070 H.400mm ¥282,700~ **[new]**

W.1070 D.1070 H.480mm ¥288,200~ **[new]**

W.1310 D.700 H.400mm ¥273,900~

W.1310 D.700 H.480mm ¥279,400~ **[new]**

W.1560 D.700 H.400mm ¥298,100~

GEO40/ GEO60 ジオ40/ ジオ60 BOUNCE バウンス Design : C.O.D. / シー・オー・ディー

高い演色性の紫色励起白色LEDを使用したテーブルランプ **GEO40/GEO60**(ジオ40/ ジオ60)とフロアランプ **BOUNCE**(バウンス)。紫色LEDとRGB蛍光体を組み合わせた太陽光に限りなく近い光で、空間やものが自然な色で美しく見える最新の照明です。主に国内外の美術館、博物館の照明計画・設計を手掛け、世界的に評価の高いライティングアーキテクトの豊久将三氏の監修により、紫色LEDの最新技術を取り入れた照明を開発してきました。紫色LEDとその特性を最大限に活かすデザインにより、限りなく自然光に近い光(Ra97)が空間全体を豊かに包む、心地よい住空間が実現します。



テーブルランプ **GEO60** W.600 D.600 H.600mm ¥297,000



フロアランプ **BOUNCE** W.346 D.346 H.1850mm ¥209,000

ジオメトリックなデザインが空間のアクセントに

テーブルランプGEOは迫力のある大きさのGEO60とコンソールテーブルにも置くGEO40の2サイズ展開。正方形を9等分した中に納まるバランスにこだわったジオメトリックなフォルムは、空間のアクセントにもなります。半透明のガラスからは重層的な深みのある美しい光が透けるように広がります。また、シェードの上方にも柔らかな光が広がり、優しく周囲を照らします。

バウンスさせた柔らかな光が空間を照らす

フロアランプのBOUNCEはスタンド型のアッパースタイルで、光源が視界に入らず、上に放出される光だけが壁と天井にバウンスし、美しく空間を照らします。LEDの放熱機能を備えた支柱の太さがバランスの良いシンプルなフォルムは様々な空間に調和します。天井を照らす間接照明といえれば折り上げ天井の照明が想起されますが、BOUNCEは必要な場所に移動させて使用できるため、気軽に間接照明の柔らかな光に包まれた空間をつくることが可能です。



テーブルランプ **GEO40** W.400 D.400 H.400mm ¥198,000 ソファ **A・SOFAes** W.2290 D.905 H.825 SH.400mm ¥873,400~ コーヒーテーブル **S.21(TERRAZZO)** W.1000 D.650 H.388mm ¥623,700
 コーヒーテーブル **S.21(WOOD)** W.655 D.622 H.458mm ¥243,100

GEO 40/ GEO 60 (テーブルランプ)

シェード: アルミ アクリル焼付け塗装
 支柱: ガラス(プラスト)
 電源: 調光器内蔵、ワイヤレスリモコン付属
 色温度: 2700K 明るさ: 100W相当程度
 光源寿命: 40,000時間 消費電力: 18W
 サイズ・価格:
 GEO40 W.400 D.400 H.400mm ¥198,000
 GEO60 W.600 D.600 H.600mm ¥297,000

BOUNCE (フロアランプ)

シェード・支柱: アルミ アクリル焼付け塗装
 ベース: スチール アクリル焼付け塗装
 電源: 調光器内蔵、ワイヤレスリモコン付属
 色温度: 2700K 明るさ: 150W相当程度
 光源寿命: 40,000時間 消費電力: 35W
 サイズ・価格: W.346 D.346 H.1850mm ¥209,000

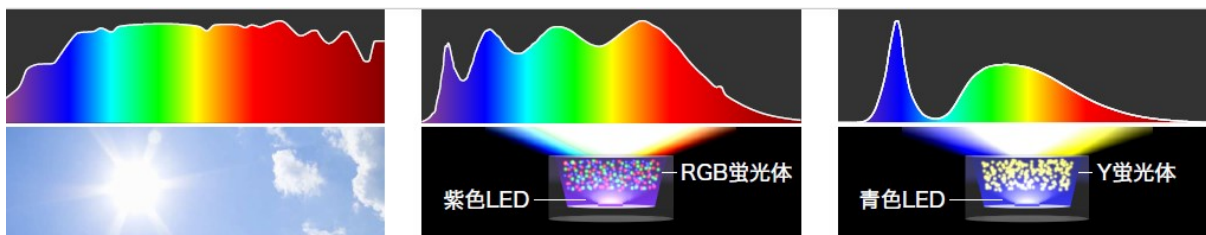
GEO40/ GEO60 ジオ40/ ジオ60 BOUNCE バウンス Design : C.O.D. / シー・オー・ディー



ソファ **ERA HIGH** W.2910 D.960/1600 H.680 SH.440mm ¥1,592,800～ コーヒーテーブル **S.21(TERRAZZO)** φ400 H.458mm ¥253,000
フロアランプ **BOUNCE** W.346 D.346 H.1850mm ¥209,000

太陽光に限りなく近い光

GEO40/ GEO60、BOUNCEともに紫色LEDとRGB蛍光体(3色の蛍光体)を組み合わせた光源を搭載しています。太陽光に限りなく近い演色性の高い光を生成し、ものの色が自然に見えるように設計されています。



太陽光

太陽光のスペクトルは、波長が欠けることなく連続しているため、物の色が自然な色に見える。(演色指数Ra100)

紫色LEDとRGB蛍光体の組み合わせ

太陽光同様に波長が連続し、自然な光のバランスを実現しているため目に優しく、照らされたものが、自然で豊かな色味に見える。

一般的なLED (青色LEDとY蛍光体1色の組み合わせ)

波長に隙間があり、自然な光を生成することはできない。特にブルーライトが突出し、赤の発色が落ちるため、照らされたものがやや冷たい印象に見える。

GEOとBOUNCEは、演色性の高い紫色LEDを光源とした照明であり、2016年にC.O.D.のデザインでarflexから発表したフロアランプLIGHT CONEの次世代モデルです。ライティング・アーキテクト豊久将三氏の更なる知見をもとに、約7年の時を経て新たに2機種の照明を完成させることができました。私たちが光源として扱う紫色LEDは、極めて色の再現性に優れた美しい明かりです。みなさんが心豊かに過ごす暮らしの空間に、なくてはならない照明のひとつになっていくと信じています。

C.O.D. / シー・オー・ディー

アルフレックスジャパン創業者 保科正が、1998年北マリアナ諸島連邦(サイパン島)に設立したデザインチーム。「時代が移り変わっても大切にされるくもの」を創造する」というセオリーに基づき、長年アルフレックスジャパンのための製品デザインを手掛けてきた。2015年より活動拠点を東京に移し従来から共に活動してきたプロダクトデザイナーの藤戸琢也と共に広く新しいライフスタイルの造形に挑戦している。



Photo/ Futoshi Osako

豊久 将三 / Shozo Toyohisa

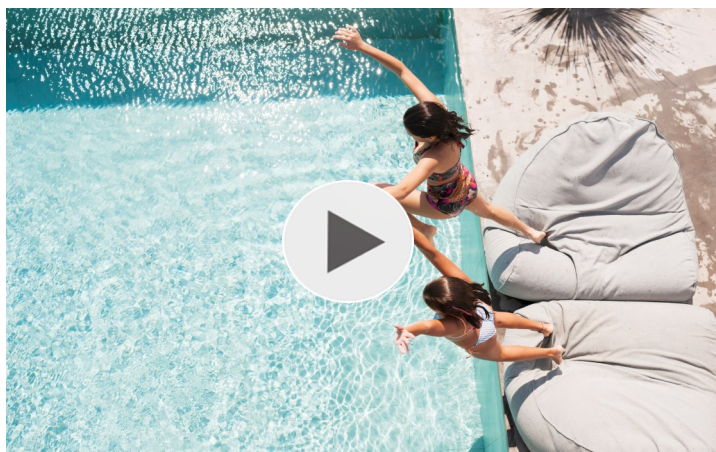
1993年にKILT PLANNING OFFICEを設立し、主に美術館や博物館の照明計画・設計に携わる。一貫したポリシーは、個々の美術作品や建築空間に対して、光源開発を含めたオリジナルの照明を毎回制作すること。主な仕事に、東京国立博物館法隆寺宝物館(1998年)、平成館(2015年)、森アートセンター(2003年)、根津美術館(2009年)、アーティゾン美術館日本美術ギャラリー(2020年)、オーロラ美術館A2(2021年)などがある。



RODA ロダ



RODAは1991年、北イタリアの自然豊かな町、ヴァレーゼに設立したアウトドア家具ブランドです。生活空間におけるインドアとアウトドアの境界をなくす「IN and OUT」の思想に基づき、人と自然が穏やかに融合する、住まいの新たな心地よさを創造します。創業当時から変わらないサステナビリティに対する考えや、屋外でも快適に暮らす「アウトドア ハピネス」というメッセージをより深く意識し、環境に配慮したものづくりに取り組んでいます。また、世界最大の家具見本市であるミラノ・サローネ展示会場のしつらえにおいてもリサイクル素材や再生可能な素材に着目し、解体して完全に回収し、本社ショールーム展示や他の展示会などでも再利用しています。



今年のテーマである“Outdoor Happiness”を表現したイメージムービー ※Youtubeに遷移します。

ESTENDO エステンド Design : Luca Pevere / ルカ・ペーヴェレ

アルミニウムのフレームとシートクッションで構成されたモジュールソファ **ESTENDO**(エステンド)。名前の通り、屋外エリアの空間や過ごし方に合わせて、1人掛けからL字の大型モジュールまで自在に組み換えることが可能です。デザインユニット ルチーディ・ペーヴェレのルカ・ペーヴェレとの初めてのコラボレーションで、フィン・ユールの歴史的な作品「ジャパン・チェア」とその特徴的な丸い木の背もたれからインスピレーションが得られています。デザインは簡潔に削ぎ落とされ、カビの発生や製品劣化の原因となる水分を素早く排出するハイドロドレイン技術を使用したクッションとアルミパイプのフレームによって構成。フレームはsmokeとmilkの2色から、シートカバーはRODAのファブリックコレクションよりお選びいただけます。



ソファ **ESTENDO** W.4770 D.840/ 2520 H.720 SH.370mm ¥3,831,300~ ソファ **ESTENDO** W.1110 D.840 H.720 SH.370 ¥713,900~ オットマン **DOUBLE** φ600 H.420mm ¥238,700~ オットマン **DOUBLE** φ1200 H.300mm ¥523,600~ ラグ **ATLAS** W.4000 D.3000mm ¥1,370,600 ラグ **TINT** W.4000 D.3000mm ¥1,607,100

ESTENDO(ソファ)

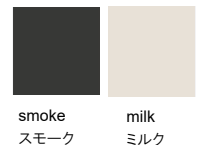
クッション：ハイドロドレーニングクッション

フレーム：アルミニウム パウダーコート 2色(スモーク、ミルク)

ユニットバリエーション：

両アーム、片アーム、アームレス、コーナー

【フレーム】



ONDA オンダ Design : Gordon Guillaumier / ゴードン・ギョーミエ



ラウンジチェア **ONDA** W.1100 D.1100 H.700 SH.350mm ¥387,200~ シェーズロング **ONDA** W.1100 D.1700 H.700 SH.350mm ¥528,000~ オットマン **ONDA** W.1100 D.800 H.350mm ¥253,000~ コーヒーテーブル **ASPIC** φ900 H.400mm ¥347,600~ テーブル **BUTTON** φ450 H.450mm ¥102,300~

ONDA(オンダ) はファブリックのシートで構成されたソフトでコンパクトなラウンジチェアとシェーズロング、オットマンのシリーズです。流れるような幾何学的な形と、身体を包み込むボリュームが特徴。シートは、外側にファブリック、内側にはヒートシールされた撥水加工のライニングが施されており、屋外の芝生の上やプールサイドでも水が入らず快適にご使用いただけます。パティラインで覆われたベースは破れにくく、凹凸のある場所にも適しています。背もたれに取り付けられたベルトハンドルを引いて好きな場所に簡単に移動することができ、どんな時でもリラックスしたアウトドア空間をお楽しみいただける、まさに“Outdoor Happiness”を象徴した製品です。

ONDA (ラウンジチェア/ シェーズロング/ オットマン)

本体：撥水加工ポリエステルバッグ(ポリスチレンボール+合成繊維ファイバー)

カバー：底部の一部はパティライン1色(グレー)

ベルトハンドル：ベルト1色(グレー)

サイズ・価格：ラウンジチェア W.1100 D.1100 H.700 SH.350mm ¥387,200~

シェーズロング W.1100 D.1700 H.700 SH.350mm ¥528,000~

オットマン W.1100 D.800 H.350mm ¥253,000~

Riva 1920 リーヴァ



Riva 1920は1920年に古くから木工業が盛んな町カントゥに創立された無垢材を中心とした家具ブランドです。職人によるハンドメイド、無公害、完全イタリア生産を信条に掲げ、環境負荷の少ない計画伐採材のみを使用しており、材の選定・技術・社会貢献においても、イタリア最高峰のクオリティを誇ります。また、30年以上前から森林再生や再利用された木材を使用し、植物油やワックス、ビニール接着剤で製品を仕上げるなど、いち早く環境への配慮を意識したものづくりを率先してきました。近年では、パトリシア・ウルキオラ、ミケーレ・デ・ルッキなど名だたる建築家・デザイナーがリーヴァの企業姿勢に共鳴しデザイン開発に参加。現代建築になじみ、木の豊かな風合いを味わえる製品は本物志向のユーザーに愛されています。



今年のテーマは“I love nature”。自然への愛、持続可能性と伝統、職人技と技術、歴史と経験のバランスに再び焦点を当てました。2023年のミラノサローネでは新たな展示場所としてRiva1920 Buildingという常設展示場を選択。建設資の使用を削減し、廃棄をほぼ完全に無くすことにもチャレンジを始めました。

CAMBUSA WINE カンプサ ワイン Design : Giuliano Cappelletti / ジュリアーノ・カッペレッティ**CAMBUSA WINE GLASS** カンプサ ワイングラス Design : Giuliano & Gabriele Cappelletti / ジュリアーノ&ガブリエレ・カッペレッティワインキャビネット **CAMBUSA WINE** W.1270/2546 D.602 H.2010mm ¥2,669,700~

無垢材とブロックボードによって構成されるワイン専用の多機能キャビネット **CAMBUSA WINE**(カンプサ ワイン)とガラス扉仕様の **CAMBUSA WINE GLASS**(カンプサ ワイングラス)。ワインのシェルフやグラスを収納するスペース、ミニバーとして使用できる引き出し式の簡易テーブルなど、ワインを楽しむために必要な機能が集約されています。キャビネット内部は扉を開けることでLEDが自動点灯し、内部を美しく演出。ワインを飲む前のひと時からお楽しみいただけます。**CAMBUSA**とはイタリア語で船に設置された食品庫や調理室という意味です。重厚な木質はオーク材またはウォールナットから、**CAMBUSA WINE**の扉の手掛け部には、アクセントになるスチールのアイアンダスト、エイジドブロンズ、ステンレススチールの3色からお選びいただくことができます。**CAMBUSA WINE GLASS**はクリアガラスの扉により、扉を閉じていても大切なワインコレクションを美しく飾っておくことが可能です。

CAMBUSA WINE (ワインキャビネット)

本体・扉：オーク材、ウォールナット材

仕上げ：オイル仕上げ

扉手掛け部：スチール粉体塗装 3色

(アイアンダスト、エイジドブロンズ、ステンレススチール)

サイズ・価格：W.1270/2546 D.602 H.2010mm ¥2,669,700~

CAMBUSA WINE GLASS (ワインキャビネット)

本体：オーク材、ウォールナット材

仕上げ：オイル仕上げ

扉：クリアガラス

サイズ・価格：W.1270/2546 D.604 H.2010mm ¥2,567,400~

**VELA SIDEBORD** ヴェラ サイドボード Design : CR&S RIVA1920 / CR&S リーヴァサイドボード **VELA SIDEBORD** W.2200 D.500 H.800mm ¥1,867,800~

風の流れをイメージした表情豊かなラインの木製扉が特徴的な **VELA SIDEBORD**(ヴェラ サイドボード)。本体はオーク材またはウォールナット材からお選びいただくことができ、木質特有の厚みを最小限に抑えた軽やかな印象のサイドボードです。扉には木の表面を縦方向にランダムに削ったデザインのフリーズ仕上げを採用。個性的な意匠が空間にアクセントを加えます。

VELA SIDEBORD (サイドボード)

本体：オーク材、ウォールナット材

扉：オーク材、ウォールナット材 フリーズ仕上げ

仕上げ：オイル仕上げ

開閉：プッシュオープン式

サイズ・価格：W.2200 D.500 H.800mm ¥1,867,800~